

杉並区教育ビジョン 2022
みんなのしあわせを創る 杉並の教育

令和7年度 杉並区教職員 研修案内

令和7年6月更新
杉並区教育委員会

令和7年度 杉並区教職員研修 研修案内

杉並区教育委員会

主体的に学び続ける学校・教職員を支える ～個別のニーズに応える教職員研修の構築～

グローバル化や AI をはじめとした情報技術の急速な発展に伴い、教育を取り巻く環境も急激に変化しています。このような状況の中で、教員は専門職としての自覚をもち、生涯にわたり学び続けることが求められ、新たな知識やスキルを習得し続ける必要があります。

こうした背景のもと、教育公務員特例法第22条に基づき、公立学校の校長、副校長及び教員の資質向上に関する指針が改訂され、令和4年度から教員研修ガイドラインが実施されました。このガイドライン（令和5年3月1部修正）では、「教員が自らの研修ニーズと、自分の強みや弱み、今後伸ばすべき力や果たすべき役割などを踏まえながら、必要な学びを主体的に行っていくこと」「変化の激しい時代にあって、教員が探究心をもちつつ、自律的に学ぶこと、主体的に学びをマネジメントしていくことが前提である」ということが基本的な考え方として示されています。これを踏まえると、教員の成長を支援するための研修は、個々の経験や課題、能力に応じてさらに柔軟に対応し、絶え間なく学び続ける環境を提供することが求められます。また、研修の具体的な方針や体制は、本区の現状に即した形で進める必要があります。

杉並区教育委員会は、令和4年度から概ね10年を見据えた「杉並区教育ビジョン2022」を、教育基本法第17条に基づく区の教育振興基本計画として位置付け、さらに「人生100年時代」を背景に、区民全員が学びを通じて自分らしく充実した人生を送るための基盤となるように、杉並区の教育における基本的な考え方を示しています。このビジョンでは、「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を次世代に向けて豊かに育て続けるために、子どもから大人まで、すべての人々が生涯にわたって学び合い、教え合い、互いに関わりながら教育を実践することが重要だとされています。

また、令和7年4月から施行される「杉並区子どもの権利に関する条例」を踏まえ、子どもたちの権利を守り、より良い学びの環境を提供するための研修の重要性は、今後ますます高まると考えています。そこで、すべての子どものより良い成長を願い、全教職員が質の高い学びの機会を得ることができるよう、令和7年度は、次の3つの観点から教員研修の充実を図ります。

【観点1】いじめ防止対策の推進

「杉並区いじめの防止等に関する条例」の施行に伴い、子どもの権利についての正しい理解を深め、すべての区立学校において、深刻化するいじめ問題に対して適切に対応できるようにします。

【観点2】ICT研修の充実

ロイロノートの活用研修に加え、全校で導入されたインタラクティブ・ボードやミライシードの基礎的・基本的な使用方法や発展的な活用事例などを共有し、ICTを活用した指導力を高められる研修機会を保障します。また、教育委員会や学校が開催する研修・研究・主任会等をオンラインやアーカイブスを活用して多く公開し、教員一人ひとりが自己の課題に応じて、学びたいことを学びたいときに学ぶことのできる環境を充実させます。

【観点3】特別支援教育に対する理解の促進

校種に関わらず、すべての教員が、特別支援教育の目的や意義について十分に理解し、障害に関する知識や配慮等についての正しい理解と認識を深めることができるように一層の研修の充実を図ります。

本案内は、こうした考えの下、長期的かつ計画的な教職員の学びと成長を支援するために発行するものです。学校や幼児教育・保育施設の内外において行われる研修が、本案内を踏まえ、子どもたちをはじめとした全ての人の成長を支えるより質の高い学びの機会になることを期待します。

目 次

- ・はじめに
- ・研修の受講に当たっての諸注意
- ・公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標等について

主管課【●済美教育センター ○教育相談担当課 ★教育人事・指導課 ☆庶務課学校ICT係 ◆特別支援教育課
◇就学前教育支援センター ■学務課 □ヤングケアラー支援体制検討PT（子ども家庭部等）】

◎ 法令等に基づく必修研修

● 若手教員育成研修（１～３年次）	6
● 中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	14
● 中堅養護教諭等資質向上研修Ⅰ	16
● 中堅栄養教諭等資質向上研修Ⅰ	17
● 中堅幼稚園教諭等資質向上研修Ⅰ	18
● 中堅教諭等資質向上研修Ⅱ	19

◎ 職層研修

★ 校長・園長研修	20
★ 副校長・副園長研修	21
● 主幹教諭任用時研修	22

◎ 専門研修

★ いじめ防止対策研修	23
● 水泳救命実技研修	24
☆ ICT 活用研修	25
● 英語指導力向上研修	26
● 学校司書研修	27
● 学校司書選択研修	28
◆ 特別支援教育専門研修（通常の学級）	29
◆ 特別支援教育専門研修（知的障害教育）	30
◆ 特別支援教育専門研修（特別支援教室・通級指導学級）	31
◆ 特別支援教育課主催研修等	32
学習支援教員研修	
通常学級支援員研修	
特別支援学級（学校）介助員研修	
特別支援教室専門員研修	
医療的ケア研修	
◇ 区立私立保育共同研修（杉並区私立幼稚園連合会と共催研修）	33
◇ 幼児教育研修	34
◇ 幼児期の特別支援教育研修	35
◇ すぎっこひろば研修	36

■ <u>学務課主催研修</u>	37
食育リーダー研修	
栄養士専門研修	
安全衛生講習会	
エピペン使用講習会	
救命救急処置等に関する研修会	
杉並区学校保健会総会特別講演会	
□ <u>ヤングケアラー理解促進動画の活用について</u>	38

◎ 主任会等

● <u>教務主任会</u>	39
○ <u>生活指導主任会</u>	40
● <u>進路指導主任会</u>	41
● <u>研究主任会</u>	42
☆ <u>ICT 活用リーダー連絡会</u>	43
● <u>WEBQU活用連絡会</u>	44
◆ <u>特別支援教育コーディネーター連絡会</u>	45
◇ <u>幼児教育公開</u>	46
◇ <u>幼保小連携担当者連絡協議会</u>	47
● <u>学校図書館担当者連絡会</u>	48
○ <u>教育相談コーディネーター連絡会</u>	49
● <u>人権教育担当者連絡会</u>	50

★スクールマネジメントセミナー

51

◎ 訪問型要請研修

52

研修テーマの例

- ・ 教職に必要な素養（保護者対応・危機管理 等）
- ・ 学習指導（各教科等の指導力向上 等）
- ・ 生活指導（学級、学年経営 等）
- ・ ICTの活用（1人1台専用タブレット端末の活用・データ連携 等）
- ・ 特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもへの対応 等）

★講義等動画の活用

56

研修の受講に当たっての諸注意

1 受講受付・出席

- (1) 受講前に、開催通知による研修内容、持ち物、課題等の確認をしてください。
- (2) 集合研修の場合は、研修会場で受付を済ませてください。
- (3) オンライン研修の場合は、事前に通知されているURLや二次元コードから接続できるかを確認し、研修開始 5分前までに接続をしてください。
- (4) オンデマンド視聴や紙面開催の研修については、期日までに課題等の提出を行ってください。

2 欠席・遅刻・早退

- (1) 全出席・無遅刻・無早退が原則です。会場への到着・オンライン接続等はゆとりをもって行ってください。やむを得ず、欠席・遅刻・早退となる場合は、必ず事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ連絡をしてください。30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。
なお、法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。(実技等で代替研修が困難な場合を除く。)
- (2) 済美教育センターや教職員研修センター、その他校外における研修に関する問い合わせは、必ず所属校・園の管理職が行います。また、学校等の研修会場への電話連絡は、御遠慮ください。

3 研修終了後の対応

所属校を離れて参加した研修の終了後は、必ず所属校・園の管理職に電話等で連絡をしてください。

4 その他

- (1) 研修の日時、会場、内容、講師等は都合により変更になる場合があります。必ず開催通知等を確認してください。
- (2) 主催者、講師の断りなく研修の内容や資料を録音・録画・撮影することなどは禁じます。また、公共の場で話したりSNS等に掲載したりすることは、情報漏洩や肖像権、著作権の侵害等に該当することがありますので、禁じます。教育公務員としての自覚をもって研修に参加してください。

<連絡先>

●杉並区立済美教育センター

内容 研修全般

住所 杉並区永福4-25-7 (旧永福図書館跡地) 電話 03-6379-3521

※移転先(9月予定): 杉並区堀ノ内2-5-26

○杉並区教育委員会事務局 教育人事・指導課(杉並区役所内)

内容 管理職研修、スクールマネジメントセミナー

住所 杉並区阿佐谷南1-15-1 電話 03-3311-2111(代表)内1653

◆杉並区教育委員会事務局 特別支援教育課(杉並区立就学前教育支援センター内)

内容 特別支援教室専門員、通常学級支援員、特別支援学級介助員、学習支援教員に関わる研修

住所 杉並区成田西2-24-21 電話 03-5929-9481

◇杉並区立就学前教育支援センター

内容 幼稚園教諭、子供園等に関わる研修

住所 杉並区成田西2-24-21 電話 03-5929-9480

■杉並区教育委員会事務局 学務課(杉並区役所内)

内容 栄養教諭、栄養職員、学校給食調理従事者等に関わる研修

住所 杉並区阿佐谷南1-15-1 電話 03-5307-0387

「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」 及び 「杉並区立子供園の園長・副園長及び教員としての資質の向上に関する指標」

「教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律」が令和4年5月に公布されたことを受け、東京都教育委員会では、令和5年2月に、「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」を改定しました。合わせて、杉並区教育委員会でも、令和5年3月に「杉並区立子供園の園長・副園長及び教員としての資質の向上に関する指標」を策定しました。

杉並区立学校・子供園の教員には、東京都の教育に求められる教師像が教員としての普遍的な資質の素地であることを踏まえ、成長段階に応じて求められる役割や身に付けるべき力等を自覚し、生涯にわたって資質の向上に努めることが求められます。

各学校では、本指標を自己申告等の機会に活用し、校長・副校長はもちろん、教員一人ひとりが、自らの専門職性を高めることを自覚しながら、計画的に研修や自己啓発に取り組んでください。

各指標の格納場所

校務パソコンより以下のフォルダにアクセスし、ご参照ください。

Z:\¥01-済美教育センター¥02_2 研修¥教員としての資質の向上に関する指標

杉並区が求める教師像

教育に対する熱意と使命感を持つ教師

- ・子どもに対する深い愛情
- ・教育者としての責任感と誇り
- ・高い倫理観と多様性に配慮した人権意識

豊かな人間性と思いやりのある教師

- ・温かい心、柔軟な発想や思考、創造性
- ・幅広いコミュニケーション能力

子どものよさや可能性を引き出し

伸ばすことができる教師

- ・常に学び続ける意欲
- ・一人ひとりのよさや可能性を見抜く力
- ・教科等に関する高い指導力

組織人として積極的に協働し

互いに高め合う教師

- ・経営参画への意欲、協働性
- ・高い志とチャレンジ精神
- ・自他の安全を守る危機管理能力

若手教員育成研修（１年次）

ねらい

- 東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標に示された基礎的・基本的な資質・能力の育成を図ることを目的とし、教育公務員特例法第２３条に基づく初任者研修として実施する。

対象

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| A：通常の学級初任者（専科を含む） | D：新規採用養護教諭 |
| B：特別支援学校・特別支援学級
特別支援教室・通級指導学級初任者 | E：新規採用栄養教諭 |
| C：新規採用幼稚園教諭 | F：正規等経験が引き続き１年以上の新規任用教員 |

内容等

- ・ 開講式 閉講式 一斉研修 10 回 原則木曜日に実施

回	日時／ 会場・実施形態	【教員が身に付けるべき力】 内容 ＊の内容についての講師は済美教育センター指導教授等	対象					
			A	B	C	D	E	F
開講式	4月15日（火） 14:00～15:55 区役所中棟 6階第4会議室 集合 （オンライン対応）	講話「教育公務員としての責務・若手教員育成研修の意義や内容等の理解」 講師：済美教育センター 統括指導主事 オリエンテーション「研修の進め方と指導教授制の理解」 講師：済美教育センター 指導主事 ＊組織の一員となるにあたっての心構え	○	○	○	○	○	○
1	5月1日（木） 14:00～15:55 指導教授在籍校等 オンライン 及び集合	【外部との連携・折衝力】【生活指導力・進路指導力】 講義「教育公務員としての服務規律の理解とその徹底」 「教師として必要とされる人権感覚・体罰の根絶に向けて」 「杉並区子どもの権利に関する条例」 講師：杉並区教育委員会事務局 教育人事・指導課長 松尾 了 ＊学級経営・特別活動の意義と指導	○	○	○	○	○	
2	5月22日（木） 14:00～15:55 泉南中学校 集合	【外部との連携・折衝力】 講義「ビジネスマナーの基本」 講師：一般財団法人 生涯学習開発財団認定コーチ 堀江 豊 氏	○	○		○	○	
3	6月5日（木） 14:00～15:55 指導教授在籍校等 オンライン 及び集合	【外部との連携・折衝力】【学習指導力】 講義「セルフケアやストレスマネジメントの理解」 講師：東京都教職員総合健康センター心理士等 ＊学習指導案の書き方 ＊研究授業に向けたグループ演習・授業者決定（A） ＊授業力向上のためのグループ演習（B）	○	○				
4	6月19日（木） 14:00～15:55 指導教授在籍校等 オンライン 及び集合	【学習指導力】 講義「ICT 活用の基礎 ソフト・インタラクティブボードの基本的な使用方法や機能の理解」（事前課題：校内での授業実践報告） 講師：教育人事・指導課 指導主事 ＊授業力向上のためのグループ演習（指導案検討）（A） ＊授業力向上のためのグループ演習（B）	○	○				

回	日時等	内容等	A	B	C	D	E	F
5	7月3日(木) 14:00~15:55 指導教授在籍校等 オンライン 及び集合	【生活指導力・進路指導力】【学習指導力】 講義「いじめ・不登校の未然防止、初期対応、自殺予防」「保護者等との関わり」 講師：教育人事・指導課 指導主事 *授業力向上のためのグループ演習（指導案検討）（A） *保健指導についての演習（D）	○			○		
	7月31日(木) 9:00~14:30 成田西子保育園 集合	【学習指導力】 ○保育観察・協議 内容；幼児理解と環境の在り方 講師；就学前教育係			○			
6	8月7日(木) 9:00~12:00 高円寺学園 集合 (オンライン対応)	【生活指導力・進路指導力】 講義「特別支援教育について、特別な支援を要する児童・生徒への対応の仕方」 講師：特別支援教育課 教育支援チーム 講義「著作権についての理解」(オンライン) 講師：東京学芸大こども未来研究所 教育支援フェロー 原口 直 氏	○	○				
7	8月7日(木) 13:00~16:00 高円寺学園 集合 (オンライン対応)	【学習指導力】 講義「特別の教科 道徳について」 講師：済美教育センター 教育課程担当 *授業力向上のためのグループ演習（指導案検討）（A） *授業力向上のためのグループ演習（B）	○	○				
8	9月11日(木) 14:00~15:55 済美教育センター 集合 (オンライン対応)	【学習指導力】 講義「学びを深めるために学校図書館・図書を活用する」 講師：全国学校図書館協議会スーパーバイザー 福田 孝子 氏 *授業力向上のためのグループ演習（指導案検討）（A） *授業力向上のためのグループ演習（B）	○	○				
9	10月16日(木) (基準日) 13:30~15:55 授業者の中学校 (エリアごと) 集合	【学習指導力】 *研究授業・協議 ※エリアにより授業又は参観	○					
10	11月6日(木) (基準日) 13:30~15:55 授業者の小学校 (エリアごと) 集合	【学習指導力】 *研究授業・協議 ※エリアにより授業又は参観	○					
閉 講 式	1月15日(木) 14:00~15:55 区役所中棟6階 第4会議室 集合 (オンライン対応)	講話「教育長講話」 講師：杉並区教育委員会 教育長 渋谷 正宏 *研修の振り返りと今後の目標について ※事前課題あり	○	○	○	○	○	○
		合計	12	9	4	5	4	2

上記以外に受講が必要な研修

対象 B 特別支援学級・特別支援教室・通級指導学級及び特別支援学校の教員

- ・ 東京都教育委員会が主催する「小中学校特別支援学級対象」「都立・区立特別支援学校教員対象」の研修をそれぞれ **3回** 受講する。
- ・ 申込は、管理職を通して4月7日〆切の「令和7年度東京都若手教員育成研修・東京都公立学校新規採用研修の受講調査提出で申し込みをする。

対象 C、D、E 新規採用養護教諭・新規採用幼稚園教諭・新規採用栄養教諭

- ・ 東京都教育委員会が主催する「養護教諭対象」「幼稚園教諭対象」「栄養教諭対象」の研修をそれぞれ受講する。
- ・ 申込は、管理職を通して4月7日〆切の「令和7年度東京都若手教員育成研修・東京都公立学校新規採用研修の受講調査提出で申し込みをする。

留意点等

- ・ 本研修は、法令に基づく必修研修です。事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・園長、副校長・副園長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。
30分を超えて遅れた場合は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。
- ・ 受講に際し、東京都教職員研修センターホームページから管理職が「研修支援ファイル」をダウンロードし、定められた様式に従って研修シラバスを作成してください。
- ・ 詳細については、「令和7年度 東京都若手教員育成研修・新規採用者研修 実施の手引」を参照してください。
- ・ 東京都教職員研修センター等の研修は、開催通知を確認し、必要な持ち物を準備してください。

代替研修について

- ・ 法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。（実技等で代替研修が困難な場合を除く。）
- ・ 研修後半の指導教授の演習に関しては、指導教授の巡回指導等で実施することにより、次年度は後半の研修が免除になり、前半のみの研修の受講になります。代替研修の日時については、その都度通知します。

若手教員育成研修（１年次）-水泳救命実技研修

ねらい

- 安全な水泳指導に関する知識を習得し、水泳指導における危機管理やその指導についての資質・能力を身に付ける。

対象

- 小学校の令和７年度の初任者・期限付任用教員
- 中学校保健体育科の令和７年度の初任者・期限付任用教員
- 中学校特別支援学級の令和７年度の初任者・期限付任用教員
- 特別支援学校の令和７年度の初任者・期限付任用教員
- 令和６年度研修未修了者

内容等

- 動画等の資料を使用した事前研修と実技実習による研修です。

回	日時	会場／実施形態	内容
1	4月30日（水） 配信開始	所属校 動画視聴	【学習指導力】 講義「水泳の安全指導及び安全管理について」 ※4月に発出される開催通知を確認し、通知記載の方法にて動画にアクセスし、視聴してください。
2	5月15日（木） 14:00～15:55	杉並第十小学校 温水プール 集合	【学習指導力】 実習「水泳指導における危機管理及びその指導について」 講師：杉並区教科等事業実行委員会体育・保健体育部会

留意点等

- 本研修は必修研修です。
- 本研修への参加は、課題別研修（⑧その他教育委員会が認める研修への参加）１回に位置付けることができます。
- 本研修は、通知に示す用具を忘れた場合には参加することができません。
- 事前研修と実習を合わせて研修報告書を作成し、提出してください。
- 研修報告書の提出：令和７年５月２９日（木） 締切
- 期限内に研修報告書が提出されない場合や、事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・副校長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。
- 本研修は、専門研修「水泳救命実技研修」とは、ねらい・対象・内容が異なります。

若手教員等育成研修（２年次）

ねらい

- 東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標に示された教員が身に付けるべき力のうち、「学習指導力」「生活指導力・進路指導力」に関する知識を習得し、これからの教員に求められる資質・能力を高める。

対象

- 東京都公立幼稚園教諭、小学校、中学校、特別支援学校の教員・養護教諭・栄養教諭のうち、原則として１年次（初任者）研修を修了した正規採用２年目の者
- 国公立又は私立の学校等において勤務の経験を有し、１年次（初任者）研修の受講対象者とならなかった者のうち、入都の時点で教職経験が２年に満たない者
 - A：通常の学級初任者（専科を含む）
 - B：特別支援学校・特別支援学級
特別支援教室・通級指導学級初任者
 - C：新規採用幼稚園教諭
 - D：新規採用養護教諭
 - E：新規採用栄養教諭

内容等

回	日時	会場 実施形態	【教員が身に付けるべき力】 内容 ＊の内容の講師は済美教育センター指導教授等	対象				
				A	B	C	D	E
1	6月12日（木） 13:30～15:55	指導教授在籍校等 オンライン 及び集合	【学習指導力】【生活指導力・進路指導力】 オリエンテーション 講義 杉並区子どもの権利に関する条例 講師：東京経済大学 教授 野村 武司 氏 講義「いじめ・不登校初期対応・組織的対応」 「体罰の根絶に向けて」 講師：教育人事・指導課 指導主事 教育相談担当課長 ＊授業力・保健指導力・生活指導力向上 のために（２年目としての進め方）	○	○		○	○
2	9月18日（木） 14:00～15:55 （オンライン対応）	済美教育センター 集合	【学習指導力】 講義「学習指導案の作成と授業の振り返り」 講師：済美教育センター 指導主事 ＊学習指導案の作成と検討 ※事前課題あり	○	○			
3	1月22日（木） 14:00～15:55 （オンライン対応）	済美教育センター 集合	【生活指導力・進路指導力】 講義「地域との連携・キャリア教育」 講師：杉並区地域学校協働活動推進員 ＊学習・保育・保健指導・生活指導実践 例を基にした協議 ※事前課題あり	○	○	○	○	○
4	12 月末までに実施する	任意の指導教諭在籍校 集合	「指導教諭による模範授業・研究協議会への参加」	○	○			

左記以外に受講が必要な研修

対象 B 特別支援学校の教員

- ・ 東京都教育委員会が主催する「都立・区立特別支援学校教員対象」の研修のうち、「学習指導」に関する研修を受講する。

対象 C 幼稚園教諭

- ・ 特別区人事厚生事務組合における研修を、半日×7回受講します。また、就学前教育支援センターによる、幼児教育アドバイザーの訪問指導を原則年3回、2年次教員保育力アップ研修（半日）を1回受講します。

留意点等

- ・ 本研修は、法令に基づく必修研修です。事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・園長、副校長・副園長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。
30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。
- ・ 受講に際し、東京都教職員研修センターホームページから管理職が「研修支援ファイル」をダウンロードし、定められた様式に従って研修シラバスを作成してください。
- ・ 詳細については、「令和7年度 東京都若手教員育成研修・新規採用者研修 実施の手引」を参照してください。
- ・ 東京都教職員研修センター等の研修は、開催通知を確認し、必要な持ち物を準備してください。

代替研修について

- ・ 法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。（実技等で代替研修が困難な場合を除く。）
- ・ 研修後半の指導教授都の演習に関しては、指導教授の巡回指導等で実施することにより、次年度は後半の研修が免除になり、前半のみの研修の受講になります。代替研修の日時については、その都度通知します。

若手教員等育成研修（3年次）

ねらい

- 東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標に示された、教員が身に付けるべき力のうち、「外部との連携・折衝力」、「学校運営力・組織貢献力」を中心とした課題解決・対応力の拡充を図る。

対象

- 東京都公立幼稚園教諭、小学校、中学校、特別支援学校の教員・養護教諭・栄養教諭のうち、原則として2年次研修を修了した正規採用3年目の者
- 国公立又は私立の学校等において勤務の経験を有し、2年次研修の受講対象者とならなかった者のうち、入都の時点で教職経験が3年に満たない者

A：通常の学級初任者（専科を含む） B：特別支援学校・特別支援学級 特別支援教室・通級指導学級初任者 C：新規採用幼稚園教諭	D：新規採用養護教諭 E：新規採用栄養教諭
---	--------------------------

内容等

- 研修オリエンテーション

回	日時	会場 実施形態	内容	対象				
				A	B	C	D	E
1	5月23日（金） 配信開始	所属校 動画視聴	オリエンテーション 「1年間の研修の進め方等について」	○	○	○	○	○

- 校外における研修

回	日時	会場 実施形態	【教員が身に付けるべき力】 内容 *の講師は済美教育センター指導教授等	対象				
				A	B	C	D	E
1	6月6日（金） 14:00～15:55	指導教授在籍校等 オンライン 及び集合	【外部との連携・折衝力】 講義「保護者とのよりよい関係の作り方」 講師：日本アンガーマネジメント協会講師	○	○	○	○	○
2	11月27日（木） 14:00～15:55 （オンライン対応）	済美教育センター 集合	【学校運営力・組織貢献力】 講義「学校運営への参画・組織貢献の在り方」 「若手の教員に期待すること」 講師：教育人事・指導課 学校経営支援担当 平田 英司 *「若手教員育成研修の修了と今後に向けて」 ※事前課題あり	○	○	○	○	○
3	12月末までに実施する	任意の指導教諭 在籍校 集合	「指導教諭による模範授業・研究協議会への参加」	○	○			

研究授業について

対象 A、B 小学校、中学校及び特別支援学校の教員

- ・ 所属校における研究授業（管理職、指導教員等からの指導・助言を受ける）を12月末までに3回実施し、研究授業シートを作成する。研究授業シートは、3回目終了後に提出すること。
- ・ 研究授業シートの提出：令和8年1月17日（金） 締切

対象 C （幼稚園教諭）

- ・ 所属園における研究保育（他の研究協議会等とは兼ねない）を3回実施する。そのうち1回は、指導主事及び就学前教育係による保育参観及び指導・講評を受けること。

留意点等

- ・ 本研修は、法令に基づく必修研修です。事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・園長、副校長・副園長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。
30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。
- ・ 受講に際し、東京都教職員研修センターホームページから管理職が「研修支援ファイル」をダウンロードし、定められた様式に従って研修シラバスを作成してください。
- ・ 詳細については、「令和7年度 東京都若手教員育成研修・新規採用者研修 実施の手引」を参照してください。
- ・ 東京都教職員研修センター等の研修は、開催通知を確認し、必要な持ち物を準備してください。

代替研修について

- ・ 法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。（実技等で代替研修が困難な場合を除く。）
- ・ 研修後半の指導教授都の演習に関しては、指導教授の巡回指導等で実施することにより、次年度は後半の研修が免除になり、前半のみの研修の受講になります。代替研修の日時については、その都度通知します。

中堅教諭等資質向上研修Ⅰ

ねらい

- 教諭等（主任教諭含む）としての在職期間が11～13年目の教員に対し、学習指導、生活指導・進路指導に関する指導力の向上、中堅教諭等としての資質・能力の向上を図る。

対象

- 教諭等（主任教諭含む）としての在職期間が11～13年目の教員
該当者については、東京都教育委員会からの通知等で確認

内容等

- 研修オリエンテーション

回	日時	会場 実施形態	内容	段階		
				i	ii	iii
1	4月上旬 配信開始	所属校 動画視聴	研修の進め方及び書類等の作成について Teamsの研修・研究サイトより動画視聴の上、 年間の研修計画を立てる。 ※全国教職員研修プラットフォーム「Plant」 にて受講申込を確実にすること	○	○	○

- 校外における研修（学習指導）

回	日時	会場 実施形態	内容	段階		
				i	ii	iii
1	4月から12月末 までに実施する	任意の会場 集合ほか	【授業研究 A】 以下の方法より受講者が選択して、計4回受講 ●指導教諭による模範授業・協議会への参加 ●他校の校内研究会（授業及び協議）への参加 ●区教育課題指定研究校や指定研究グループ による成果普及の会への参加（P.50 参照） ●東京都教育研究員発表会への参加 ●東京都指定の研究発表会等への参加 受講後に記録用紙（様式3）を作成・提出		○	○
2	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【学習指導に関するレポート】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」 から2つ視聴し、課題レポートを作成する。 ●学習指導要領のポイント（小14タイトル） ●学習指導要領のポイント（中13タイトル） ●教科等指導（17タイトル） ※研修2回に相当	○	○	
3	7月中旬までに 教職員研修センタ ーHPに掲載	指定の会場 集合	【授業研究 B】 集合による授業見学・協議 ※実施主体は、東京都教育委員会	○		

・ 校外における研修（生活指導・進路指導）

回	日時／会場	会場 実施形態	内容	段階		
				i	ii	iii
1	7月29日（火） 9:00～12:00	所属校 オンライン	【教育相談に関する研修A】 講義「特別な配慮を必要とする子どもの理解と支援」 講師：特別支援教育課 教育支援チーム		○	○
2	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【生活指導・進路指導等に関するレポート】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」 から2つ視聴し、課題レポートを作成する。 ●教育課題等（法規・服務除く27タイトル） ※研修2回に相当	○	○	
3	教職員研修センタ ーHPに掲載	動画視聴 及び オンライン	【教育相談に関する研修B】 内容等は教職員研修センターHPを確認 ※実施主体は、東京都教育委員会	○		

・ 校外における研修（公務員としての資質向上）

回	日時／会場	会場 実施形態	内容	段階		
				i	ii	iii
1	12月末までに 実施する	任意の会場	【選択研修】 民間企業等の体験またはボランティア活動に ついて、研修計画書に基づき校長が認めた活動 を研修として実施 ●半日を1回として計4回実施	○	○	○
2	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【教育法規等】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて次 のタイトルを視聴し、課題レポートを作成する。 ●「教育法規①」及び「教育法規②」 ※研修1回に相当	○	○	○
3	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【服務等】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて次 のタイトルを視聴の上、課題レポートを作成する。 ●視聴動画「服務事故の防止について」 ※研修1回に相当	○	○	○
4	10月9日（木） 14:00～15:55	所属校 オンライン	【人権教育等】 講義『『こども基本法』『杉並区子どもの権利に 関する条例』から考える人権教育』 講師：東京弁護士会 弁護士	○	○	○

留意点等

- ・ 学習指導の段階、生活指導・進路指導の段階（i、ii、iii）により必要な受講研修項目及び回数が異なることに留意してください。
- ・ 校外における研修の合計 i段階：16回 ii段階：16回 iii段階：12回
- ・ 記録用紙（様式3）の提出：研修受講後2週間以内 **令和7年12月26日（金） 最終締切**
- ・ 研修計画書の提出：6月頃に発出される通知を確認してください。
- ・ 課題レポートの提出：研修受講後2週間以内 **令和7年9月26日（金） 最終締切**
- ・ 1年間で受講完了となるよう、計画的に取り組んでください。
- ・ 本研修は、法令に基づく必修研修です。事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・園長、副校長・副園長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。

代替研修について

- ・ 法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。（実技等で代替研修が困難な場合を除く。）
- ・ その他、校内における研修等詳細については「令和7年度 東京都公立学校中堅教諭等資質向上研修 実施の手引」を参照してください。

中堅養護教諭等資質向上研修Ⅰ

ねらい

- ・ 養護教諭等（主任養護教諭を含む）としての在職期間が11～13年目の教員に対し、学校保健に関する指導及び中堅養護教諭等としての資質・能力の向上を図る。

対象

- ・ 養護教諭等（主任養護教諭を含む）当としての在職期間が11～13年目目の者。当該者については、東京都教育委員会より通知される。

内容等

- ・ 研修オリエンテーション

回	日時	会場 実施形態	内容
1	4月上旬 配信開始	所属校 動画視聴	研修の進め方及び書類等の作成について Teams の研修・研究サイトより動画視聴の上、年間の研修計画を立てる。 ※全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて受講申込を確実にすること

- ・ 校外における研修

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【教育法規等】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて次のタイトルを視聴し、課題レポートを作成する。 ●「教育法規①」及び「教育法規②」 ※研修1回に相当
2	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【服務等】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて次のタイトルを視聴の上、課題レポートを作成する。 ●視聴動画「服務事故の防止について」 ※研修1回に相当
3	10月9日（木） 14:00～15:55	所属校 オンライン	【人権教育等】 講義「『こども基本法』『杉並区子どもの権利に関する条例』から考える人権教育」 講師：東京弁護士会 弁護士

上記以外に受講が必要な研修

- ・ 東京都教育委員会が主催する「校外における研修－学校保健（保健室経営）」の研修を受講します。
- ・ 詳細については、都の研修案内等を参照してください。

留意点等

- ・ 1年間で受講完了となるよう、計画的に取り組んでください。
- ・ 課題レポートの提出：研修受講後2週間以内 **令和7年9月26日（金） 最終締切**
- ・ 本研修は、法令に基づく必修研修です。事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・園長、副校長・副園長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。

代替研修について

- ・ 法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。（実技等で代替研修が困難な場合を除く。）
- ・ その他、校内における研修等詳細については「令和7年度 東京都公立学校中堅教諭等資質向上研修 実施の手引」を参照してください。

中堅栄養教諭等資質向上研修Ⅰ

ねらい

- ・ 教育公務員特例法の一部改正を受け、栄養教諭等（主任栄養教諭を含む）としての在職期間が11～13年目の教員に対し、食に関する指導及び中堅教諭等としての資質・能力の向上を図る。

対象

- ・ 栄養教諭等（主任栄養教諭を含む）としての在職期間が11～13年目目の者。当該者については、東京都教育委員会より通知される。

内容等

- ・ 研修オリエンテーション

回	日時	会場 実施形態	内容
1	4月上旬 配信開始	所属校 動画視聴	研修の進め方及び書類等の作成について Teams の研修・研究サイトより動画視聴の上、年間の研修計画を立てる。 <u>※全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて受講申込を確実にすること</u>

- ・ 校外における研修

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【教育法規等】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて次のタイトルを視聴し、課題レポートを作成する。 ●「教育法規①」及び「教育法規②」 ※研修1回に相当
2	5月から8月末 までに実施する	所属校 動画視聴	【服務等】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて次のタイトルを視聴の上、課題レポートを作成する。 ●視聴動画「服務事故の防止について」 ※研修1回に相当
3	10月9日（木） 14:00～15:55	所属校 オンライン	【人権教育等】 講義「『こども基本法』『杉並区子どもの権利に関する条例』から考える人権教育」 講師：東京弁護士会 弁護士

上記以外に受講が必要な研修

- ・ 東京都教育委員会が主催する「校外における研修一食に関する指導等」の研修を受講します。
- ・ 詳細については、都の研修案内等を参照してください。

留意点等

- ・ 1年間で受講完了となるよう、計画的に取り組んでください。
- ・ 課題レポートの提出：研修受講後2週間以内 **令和7年9月26日（金） 最終締切**
- ・ 本研修は、法令に基づく必修研修です。事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・園長、副校長・副園長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。

代替研修について

- ・ 法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。（実技等で代替研修が困難な場合を除く。）
- ・ その他、校内における研修等詳細については「令和7年度 東京都公立学校中堅教諭等資質向上研修 実施の手引」を参照してください。

中堅幼稚園教諭等資質向上研修Ⅰ

ねらい

- 幼稚園教諭等（主任幼稚園教諭を含む）としての在職期間が11～13年目の教員に対し、中堅幼稚園教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる保育内容、幼稚園運営、教育公務員としての資質・能力の向上を図る

対象

- 幼稚園教諭等（主任幼稚園教諭を含む）としての在職期間が11～13年目の者。当該者については、東京都教育委員会より通知される。

内容等

- 研修オリエンテーション

回	日時	会場 実施形態	内容
1	4月上旬 配信開始	所属園 動画視聴	研修の進め方及び書類等の作成について Teams の研修・研究サイトより動画視聴の上、年間の研修計画を立てる。 ※全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて受講 申込を確実にすること

- 校外における研修

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	5月から8月末 までに実施する	所属園 動画視聴	【服務等】 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」にて次のタイトルを視聴の上、課題レポートを作成する。 ●視聴動画「服務事故の防止について」 ※研修1回に相当
2	10月9日（木） 14:00～15:55	所属校 オンライン	【人権教育等】 講義「『こども基本法』『杉並区子どもの権利に関する条例』から考える人権教育」 講師：東京弁護士会 弁護士

上記以外に受講が必要な研修

- 東京都教育委員会が主催する「園外における研修－保育内容、幼稚園運営－」の研修を受講します。
- 詳細については、都の研修案内等を参照してください。

留意点等

- 1年間で受講完了となるよう、計画的に取り組んでください。
- 課題レポートの提出：研修受講後2週間以内 **令和7年9月26日（金） 最終締切**
- 本研修は、法令に基づく必修研修です。事前の遅刻、早退等の届出が所属校長・園長、副校長・副園長から無い場合は、未修了となり、次年度受講する必要があります。30分を超える遅刻や早退は欠席扱いとなります。法定研修においては、未修了となり次年度に再度受講する必要があります。

代替研修について

- 法定研修の実施日と、教育委員会が日程を指定する行事等の実施が重複した場合、代替研修を実施します。事前に、所属校・園の管理職から、済美教育センター研修担当へ相談をしてください。（実技等で代替研修が困難な場合を除く。）
- その他、園内における研修等詳細については「令和7年度 東京都公立学校中堅教諭等資質向上研修 実施の手引」を参照してください。

中堅教諭等資質向上研修Ⅱ

ねらい

- 教諭等（養護教諭等を含む）としての在職期間が20年に達した教員に対し、職務を遂行する上で必要とされる専門知識や幅広い教養、学校運営に積極的に参画するための企画立案能力、教育課題への対応力等の中堅教諭等としての資質・能力の向上を図る。

対象

- 令和7年3月31日現在の在職期間が20年に達した主任教諭、教諭、主任養護教諭、養護教諭、主任栄養教諭、栄養教諭

内容等

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	通知等による 5月配信予定	所属校 動画視聴	全体オリエンテーション
2	通知等による 7月配信予定	所属校 動画視聴	中堅教諭等資質向上研修Ⅱ① (参考 令和6年度 動画タイトル) 「サービスの厳正」 「人権教育の推進」 「中堅教諭としてのファシリテーション能力について」 「学校における児童・生徒のいじめ防止、不登校・中途退学、自殺予防の取組について」 「一人1台学習者用端末の活用の推進」
3	通知等により 指定された日	所属校 ライブ配信	中堅教諭等資質向上研修Ⅱ② (参考 令和6年度 動画タイトル) 「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」

留意点等

- 受講者は、①から1単位、②から1単位の、合計2単位を受講します。修了に必要な研修の単位数は2単位です。
- 全国教職員研修プラットフォーム「Plant」で受講者本人が申込みをします。
- 申込期間等詳細は、令和7年度の通知や「令和7年度 東京都公立学校中堅教諭等資質向上研修 実施の手引」を参照してください。

校長・園長研修

ねらい

- ・ 規範意識、組織管理機能の向上①
- ・ リスクマネジメント意識・能力の向上②
- ・ ハラスメント防止対策③
- ・ 教育活動の質の向上④

対象

- ・ 杉並区立子供園・小学校・中学校・特別支援学校の副校長・副園長

内容等

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	4月1日（火）	杉並区役所 転入・昇任副校長	●杉並区教育委員会事務局の体制について＜ねらい①＞ 講師：事務局管理職
2	4月14日（月） 副校長会内	杉並区役所	●【講話】「杉並区の教育について」＜ねらい①＞ 講師：杉並区教育委員会教育長 渋谷 正宏
3	5月下旬 頃	未定	●【講義・演習】人事考課評価者訓練＜ねらい①＞ 講師：教育人事・指導課 統括指導主事
4	6月23日（月） 午前	オンライン配信 （校長研修会配信）	※第4回～第9回までは 以下のいずれかの内容で実施予定 ※★…主幹教諭・関連分掌主任の希望者はオンライン参加可 ●【講話】「いじめ防止及び対応」★＜ねらい④＞ ●【講話・演習 等】「リスクマネジメントと事故対応時の連携について」＜ねらい②＞ ●【講話】「教育活動のマネジメントサイクル（学校評価～教育課程の編成）」★＜ねらい④＞ ●【講話】「教育相談関連・不登校対応関連」★＜ねらい④＞ ●【講話】「スクールハラスメント防止研修」＜ねらい③＞ ●【講話】「子どもの権利について」＜ねらい④＞
5	夏季休業中（日程未定） 7月 及び 8月 ※2分割の分散 開催を予定	杉並区役所 （参加予定：校長 教委管理職及び区職 関連部署）	
6	9月19日（金） 副校長会後	杉並区役所	
7	10月23日（木） 午前	オンライン配信 （校長研修会配信）	
8	1月19日（月） 午前	オンライン配信 （校長研修会配信）	
9	3月26日（木） 副校長会後	杉並区役所	

留意点等

- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に研修担当（教育人事・指導課）へ連絡してください。
- ・ 日時、会場、内容、講師等については、開催通知等を確認してください。

副校長・副園長研修

ねらい

- ・ 規範意識、組織管理機能の向上①
- ・ リスクマネジメント意識・能力の向上②
- ・ ハラスメント防止対策③
- ・ 教育活動の質の向上④

対象

- ・ 杉並区立子供園・小学校・中学校・特別支援学校の副校長・副園長

内容等

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	4月1日（火）	杉並区役所 転入・昇任副校長	●杉並区教育委員会事務局の体制について＜ねらい①＞ 講師：事務局管理職
2	4月14日（月） 副校長会内	杉並区役所	●【講話】「杉並区の教育について」＜ねらい①＞ 講師：杉並区教育委員会教育長 渋谷 正宏
3	5月下旬 頃	未定	●【講義・演習】人事考課評価者訓練＜ねらい①＞ 講師：教育人事・指導課 統括指導主事
4	6月23日（月） 午前	オンライン配信 （校長研修会配信）	※第4回～第9回までは 以下のいずれかの内容で実施予定 ※★…主幹教諭・関連分掌主任の希望者はオンライン参加可 ●【講話】「いじめ防止及び対応」★＜ねらい④＞ ●【講話・演習 等】「リスクマネジメントと事故対応時の連携について」＜ねらい②＞ ●【講話】「教育活動のマネジメントサイクル（学校評価～教育課程の編成）」★＜ねらい④＞ ●【講話】「教育相談関連・不登校対応関連」★＜ねらい④＞ ●【講話】「スクールハラスメント防止研修」＜ねらい③＞ ●【講話】「子どもの権利について」＜ねらい④＞
5	夏季休業中（日程未定） 7月 及び 8月 ※2分割の分散 開催を予定	杉並区役所 （参加予定：校長 教委管理職及び区職 関連部署）	
6	9月19日（金） 副校長会後	杉並区役所	
7	10月23日（木） 午前	オンライン配信 （校長研修会配信）	
8	1月19日（月） 午前	オンライン配信 （校長研修会配信）	
9	3月26日（木） 副校長会後	杉並区役所	

留意点等

- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に研修担当（教育人事・指導課）へ連絡してください。
- ・ 日時、会場、内容、講師等については、開催通知等を確認してください。

主幹教諭任用時研修

ねらい

- ・ 研修を通して身に付けた知識を基に、ミドルリーダーとして学校運営に携わるとともに、主幹教諭として重要施策の実現に向けた資質・能力を高める。

対象

- ・ 新任主幹教諭、新任主幹教諭（養護）…A
- ・ 今年度他地区より杉並区立学校に異動してきた主幹教諭・主幹教諭（養護）…B
- ・ 今年度他地区より杉並区立学校に異動してきた主幹教諭のうち教務主任・生活指導主任を担当していない主幹教諭、主幹教諭（養護）…C

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容	対象		
				A	B	C
1	5月20日（火） 午後	済美教育センター 集合 （オンライン対応）	講話「主幹教諭の職務について」 講師：済美教育センター 統括指導主事	○		
2	7月8日（火） 午後	済美教育センター 集合 （オンライン対応）	講義「杉並区子どもの権利に関する条例について」「いじめの未然防止・早期解決に向けて～生活指導の充実を通して～」 講師：教育人事・指導課 指導主事	○	○	○
【対象Aのみ】 第3回については、以下の動画のうち、3つを視聴し、それぞれ研修報告書を提出する。 （3つ以上視聴することも可能ですが、研修報告書の提出は3回で構いません。）						
3	5月13日（火） 配信開始（予定）	所属校 動画視聴	【第1回教務主任会（4月22日）】 講話「教務主任に求めること」 講師：済美教育センター 統括指導主事	○		○
	5月23日（金） 配信開始（予定）	所属校 動画視聴	【第1回教育相談コーディネーター連絡会（5月9日）】 講話「校内委員会でのファシリテーションと事例検討」 講師：就学前支援センター 松浦 隆太郎	○		
	7月1日（火） 配信開始（予定）	所属校 動画視聴	【第1回人権教育担当者連絡会（6月17日）】 講話「人権課題“子ども”」 講師：東京経済大学 教授 野村 武司 氏	○		
	7月15日（火） 配信開始（予定）	所属校 動画視聴	【第2回生活指導主任会（7月1日）】 講話「杉並区いじめ防止対策推進条例について」 講話「杉並区いじめ対応マニュアルに基づいたいじめ対応について」 講師：教育委員会事務局職員 講師：教育人事・指導課 指導主事	○		○

留意点等

- ・ 教員用タブレット端末から、Microsoft Teams のチーム「研修・研究」内にある「杉並区研修サイト」より視聴します。研修動画を録音・録画・撮影することは御遠慮ください。
- ・ 報告書の提出：動画視聴後 2 週間以内 **令和7年12月25日（木）最終締切**
- ・ 詳細については、別途通知にてお知らせします。

いじめ防止対策研修

ねらい

- いじめ問題の解消に向けた組織的な取組について学び、各学校におけるいじめ問題への対応に生かすことで、全ての区立学校において、深刻化するいじめ問題に対して適切に対応できるようにする。

対象

- 全杉並区立学校教員

内容等

- 以下の動画から学校の実情に応じて選択し、各学校における年3回のいじめに関する校内研修等で活用することができます。

回	日時	会場／実施形態	内容
1	4月30日(水) 配信開始(予定)	所属校 動画視聴	講話「杉並区立学校におけるいじめの対応について」 講師：教育人事・指導課 指導主事
2	8月1日(金) 配信開始(予定)	所属校 動画視聴	講話「杉並区いじめ防止対策推進条例について」 講師：教育委員会事務局職員
3	10月9日(木) 配信開始(予定)	所属校 動画視聴	講話「学校問題における法的側面をおさえた対応について」 講師：第一東京弁護士会 弁護士
4	12月12日(金) 配信開始(予定)	所属校 動画視聴	講話「インターネットを介したいじめの防止」 講師：東京都教育庁総務部デジタル推進課 指導主事
5	3月3日(火) 配信開始(予定)	所属校 動画視聴	講話「学校いじめ対策委員会の適切な運営に向けて」 講師：東京都教育相談センター 学校問題解決支援員

留意点等

- 教員用タブレット端末から、Microsoft Teams のチーム「研修・研究」内にある「杉並区研修サイト」より視聴します。研修動画を録音・録画・撮影することは御遠慮ください。

水泳救命実技研修

ねらい

- ・ 学校事故の防止のため、水泳の安全指導及び安全管理について理解を深め、学校における危機管理の推進に必要な知識を習得する。
- ・ 水泳指導に関わる安全指導及び安全管理の方法を、各学校へ普及させる推進者としての資質・能力を養成する。

対象

- ・ 杉並区立小学校・中学校・特別支援学校において各学校の水泳指導の中核となる教員（体育主任等）（各校1名以上・悉皆） ※主任の参加ができない場合は、代理の出席をお願いします。
- ・ 中学校保健体育科の令和7年度の初任者

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	5月8日（木） 14:00～15:55	杉並第十小学校 プール	実技研修 「水泳指導に関わる安全指導及び安全管理の方法と実際」 講師：一般社団法人ウォーターセーフティプロモーション 植松 正樹 氏 ニッセイファシリティ株式会社 雨宮 伸哉 氏

留意点等

- ・ 本研修は、悉皆研修です。水泳事故防止のための研修を校内で中心となって推進する教員が、必ず各校1名以上参加してください。
- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- ・ 本研修は、水泳実技研修ですので、通知にお知らせする用具を忘れた場合には、研修に参加できません。
- ・ 日時、会場、内容、講師等に変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。
- ・ 本研修は、「若手教員育成研修（1年次）水泳救命実技研修」とは、ねらい・対象・内容が異なるため、中学校保健体育科の令和7年度の初任者も対象としています。

ICT 活用研修

ねらい

- ・ ICT の効果的な活用について基礎的な知識や技術を学び、授業改善を図る。

対象

- ・ 杉並区立学校教員（希望制）

内容等

● ロイロノートの活用・入門編

回	日時	会場／実施形態	内容
1	4月28日（月） 14:00～15:55	済美教育センター 集合 （オンライン対応）	授業支援ソフトであるロイロノートの教員による活用及び一人一台環境での活用の基礎・基本 ＊ロイロノートの基本的な使い方や児童・生徒とのやりとり（共有）の仕方
2	5月30日（金） 14:00～15:55		
3	7月24日（木） 14:00～15:55		

● ロイロノートの活用・発展編

4	7月31日（木） 14:00～15:55	済美教育センター 集合 （オンライン対応）	授業支援ソフトであるロイロノートの一人一台環境における主体的・対話的で深い学びの実現を目指した活用 ＊共有ノートやシンキングツール等の授業での活用
5	8月19日（火） 14:00～15:55		
6	8月21日（木） 14:00～15:55		

● ICT 活用研修（希望制）

7	5月19日（月）＊ 14:00～15:55	未定＊ 集合	ミライシード・ドリルパークの活用（入門編）
8	6月17日（火）＊ 14:00～15:55	未定＊ 集合	ミライシード・ドリルパークの活用（応用編）

● ICT 活用研修（希望制）

9	6月10日（火）＊ 14:00～15:55	未定＊ 集合	インタラクティブボードの活用（入門編）
10	7月10日（木）＊ 14:00～15:55	未定＊ 集合	インタラクティブボードの活用（応用編）

※日程は変更になる場合があります。日程及び会場については、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

留意点等

- ・ 希望者研修です。管理職からの申し込みが必要です。申込みの方法等、詳細については、開催通知を確認してください。
- ・ ロイロノートの入門編、発展編ともに、各回同じ内容です。
- ・ 各回 10 名程度の募集です。同じ回の希望者が多い場合には、調整を依頼することがあります。
- ・ 入門編と発展編の両研修を受講した場合、若手教員育成研修（1 年次）の課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）の 1 単位に位置付けることができます。

英語指導力向上研修

ねらい

- ・ 初等教育における外国語活動・外国語科の指導法及びパフォーマンステストの指導と評価についての知識を習得する。
- ・ 大学等の外部機関と連携して、外国語教育に関する専門家を講師として招き、英会話を通じた基礎的なスピーキング力向上をねらいとした本研修を実施することで、受講者のスピーキング力向上及び発音能力の育成を図る。

対象

- ・ 小・中学校教員（希望制 ※興味のある方どなたでも参加可能です）
- ・ （JTE）日本人英語指導助手

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	8月4日（月） 14:00～15:55	済美教育センター 集合 （オンライン対応）	講義「（仮）小中の接続を意識した外国語指導」 講師：早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 折井 麻美子 氏
2	10月10日（金） 14:00～15:55	済美教育センター 集合 （オンライン対応）	講義「（仮）小中の接続を意識した外国語指導」 講師：早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 折井 麻美子 氏

留意点等

- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- ・ 持ち物等については、開催通知を確認してください。
- ・ 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。
- ・ 本研修は、若手教員育成研修（1年次）課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）、として位置付けることができます。

学校司書研修

ねらい

- 研修を通じて、継続的に学校司書の専門性を高めるために、知識や技術のレベルアップを図る。

対象

- 学校司書 A：小学校司書 B：中学校司書

内容等

回	日時／会場	会場／実施形態	内容	対象	
				A	B
1	4月16日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	●学校司書の職務内容・服務確認 ●「学校司書ハンドブック」の説明等	○	○
2	5月21日(水) 14:00～16:00	未定 集合	講義「学校図書館を活用した授業の支援」 講師：放送大学教授 堀川 照代 氏・ 全国学校図書館協議会スーパーバイザー 福田 孝子 氏	○	○
3	6月13日(金) 配信開始	所属校 動画視聴	講義「(仮)チームでつくる探究的な学び ー学校図書館を活用してー」 講師：国土館大学教授 桑田 てるみ 氏 ※学校図書館担当者連絡会と同時開催	○	○
4	6月11日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	●夏休みの推薦図書選定	○	
	6月18日(水) 14:30～16:30	オンライン	講義「(仮)中高生の読書実態」 講師：ライター 飯田 一史 氏		○
5	9月17日(水) 14:00～16:00	オンライン	講義「(仮)学校図書館と著作権」 講師：東京学芸大こども未来研究所教育 支援フェロー原口 直 氏	○	○
6	10月8日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	講義&実技指導 「作家で広げるわたしたちの読書」単元で本を紹介する 講師：杉並区教育委員 對馬 初音 氏	○	
	10月15日(水) 14:30～16:30	済美教育センター 集合	学校図書館のマンガについて考える		○
7	11月12日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	●出版社学校巡回グループ NCL の会による 新刊図書紹介	○	
	11月19日(水) 14:30～16:30	済美教育センター 集合			○
8	12月3日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	講義「(仮)小・中学生へのおすすめ絵本・ 文学の選び方と新刊図書案内」 講師：東京都立多摩図書館司書	○	○
9	1月14日(水) 14:30～16:00	済美教育センター 集合	●本の評価（ノンフィクション・調べ 学習用資料）		○
	1月21日(水) 14:00～16:30	済美教育センター 集合		○	
10	2月25日(水) 14:00～16:00	所属校 オンライン	「(仮)読書バリアフリーははじめの一步」 講師：専修大学教授 野口 武悟 氏	○	○
11	3月11日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	●1年間の活動を振り返る グループ討議（テーマ：未定）	○	○

※日程又は会場が未定の回に関する詳細は、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

留意点等

- 7月・8月はシステム更新等の関係で研修はありません。
- オンラインで予定している回について集合研修に変更する場合があります。月1回の悉皆研修です。
- 事前課題や持ち物は、前月の研修時または学校図書館システム上で、お知らせします。
- 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に管理職を通して研修担当者へ連絡をしてください。
- 会場、講師等は変更となる場合があります。その都度、開催通知を確認してください。

学校司書選択研修

ねらい

- 研修を通じて、継続的に学校司書の専門性を高めるために、知識や技術のレベルアップを図るとともに、現場で役立つ実務的な内容を取り上げることでさらに専門性を高める。

対象

- 学校司書（希望制）

内容等

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
連続講座 1	5月7日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	小学校で行う絵本の読み聞かせについて①講義 講師：杉並区教育委員 対馬初音さん
連続講座 1－2	7月下旬の水曜日 時間未定	済美教育センター 集合	小学校で行う絵本の読み聞かせについて②実技 講師：杉並区教育委員 対馬初音さん
連続講座 1－3	9月の水曜日 14:00～16:00	済美教育センター 集合	小学校で行う絵本の読み聞かせについて③実技 講師：杉並区教育委員 対馬初音さん
連続講座 1－4	11月の水曜日 14:00～16:00	済美教育センター 集合	小学校で行う絵本の読み聞かせについて④実技 講師：杉並区教育委員 対馬初音さん
2	7月2日(水) 14:00～16:00	済美教育センター 集合	●利用指導の実際（年鑑指導、出典・引用の指導、 情報カードの使い方など）
3	12月11日 (水) 14:00～16:00	所属校 オンライン (オデマド対応)	●学校図書館のデータベース利用の実際

※連続講座第1－2回～1－4回は、いずれか1回の参加です。連続講座第1回目受講者の希望日を調整します。

※日程が未定の回に関する詳細は、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

留意点等

- 希望者研修です。管理職からの申し込みが必要です。その都度、開催通知を確認してください。
- 会場、講師等は変更となる場合があります。

特別支援教育研修（通常の学級）

ねらい

- ・ 本区の特別支援教育に関する取組内容を理解し、障害特性等の知識を習得する。
- ・ 児童・生徒の社会的自立、及び学力保障に必要な指導方法等の専門性を高め、実践的な指導についての資質・能力を高める。

対象

- ・ 区立小・中学校の教員のうち、以下の経験がない者（特別支援学校・特別支援学級・通級による指導での教職経験、特別支援教育コーディネーターとしての経験）各校1名以上

内容等

回	日時	会場／ 実施形態	内容
1	6月23日（月） 配信開始	所属校 動画視聴	講義「(仮)特別支援教育の視点を活かした授業づくり」 講師：星槎大学大学院 教授 阿部 利彦 氏
	7月14日（月） 配信開始	所属校 動画視聴	講義「(仮)多様な教育的ニーズのある子どもを包括した学級 集団づくり」 講師：杉並区立済美養護学校 主任教諭 川上 康則 氏

留意点等

- 本研修は、悉皆研修です。
- 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

特別支援教育専門研修（知的障害教育）

ねらい

- ・ 本区の特別支援教育に関する取組内容を理解し、障害特性等の知識を習得する。
- ・ 児童・生徒の社会的自立、及び学力保障に必要な指導方法等の専門性を高め、実践的な指導についての資質・能力を高める。

対象

第1回

- ・ 区立小・中学校特別支援学級、済美養護学校の担当教員のうち、特別支援学級又は特別支援学校での指導経験が3年以下の者

第2回

- ・ 区立小・中学校特別支援学級、済美養護学校の担当教員（悉皆）

第3回

- ・ 区立小・中学校特別支援学級の担当教員のうち、参加を希望する者

内容等

回	日時	会場／ 実施形態	内容
1	7月14日（月） 配信開始	所属校 動画視聴	講義「(仮)障害理解と障害特性に応じた指導」 講師：全国療育相談センター 立松 英子 氏
2	7月30日（水） 9:30～11:30	高円寺学園 集合	講義「(仮)知的障害教育における主体的・対話的で深い学び」 講師：国立特別支援教育総合研究所 発達障害推進センター長 長江 清和 氏
3	1月28日（水） 14:00～15:55	済美養護学校 集合	教育課題指定研究 研究発表会への参加

留意点等

- 回により、対象者が異なります。
- 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

特別支援教育専門研修（特別支援教室・通級指導学級）

ねらい

- ・ 本区の特別支援教育に関する取組内容を理解し、障害特性、指導方法、巡回指導体制等の知識を習得する。
- ・ 児童・生徒が在籍学級での適応力を高めるために必要な指導方法等を学ぶことで、巡回指導教員及び難聴・言語通級指導学級指導教員としての資質・能力を高める。

対象

- ・ 区立小・中学校特別支援教室の巡回指導教員
 - ・ 区立小・中学校難聴・言語障害通級指導学級の指導教員
- ※ただし、他の研修等の受講に替えることができる（留意事項参照）

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	8月1日（金） 9:30～11:30	オンライン	講義「(仮)実態把握から指導目標・内容の設定まで」 講師：臨床心理士（元教育支援チーム）嘉手納 悟 氏

留意点等

- 本研修は、悉皆研修です。
- 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。
- 難聴・言語通級指導学級指導教員が、済美教育センターが開催する研修以外の研修に参加することで出席に替える場合、次の各項についてA4片面（様式任意）にまとめ、特別支援教育課指導主事宛に交換便にて送付する。
 - 1 研修日時・場所
 - 2 主催者・研修名・テーマ・講師
 - 3 研修で学んだこと
 - 4 所属校でどう生かしていくか（所属校への還元方法）

特別支援教育課主催研修等

ねらい

- ・ 児童・生徒の健全な成長や安全な学校生活を送るための知識や技術を養う。
- ・ 会計年度任用職員としての義務と責任、公務員倫理について学ぶ。

対象

- ・ 下表を参照してください

内容等

- ・ 通常学級支援員・特別支援学級（学校）介助員研修

	日時 会場・実施形態	対象者	内容	備考
1	8月1日（金） 8:30～15:15 高円寺学園・集合	通常学級支援員・特別支援学級（学校）介助員	通常学級支援員・特別支援学級（学校）介助員として必要な特別支援教育に関する知識、及び安全管理等について学ぶ。	悉皆

- ・ 学習支援教員研修

回	日時 会場・実施形態	対象者	内容	備考
2	8月6日（水） 8:30～14:30 高円寺学園・集合	学習支援教員	学習支援教員として必要な特別支援教育に係る知識及び教員として必要な専門的知識を学ぶと共に情報共有を図る。	悉皆

- ・ 特別支援教室専門員研修

	日時 会場・実施形態	対象者	内容	備考
3	8月20日（水） 8:30～12:00 高円寺学園・集合	特別支援教室専門員	特別支援教室専門員として必要な専門的知識を学ぶとともに専門員同士の情報共有を図る。	悉皆

- ・ 医療的ケア研修

	日時 会場・実施形態	対象者	内容	備考
4	8月中 10:00～11:30 就学前教育支援センター・集合	医療的ケア児童の在籍校の養護教諭等職員、派遣看護師	医療的ケアの知識の普及や技術の向上を目的に、医療的ケア指導医の協力を得て実施する。	希望制

留意点等

- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から特別支援教育課担当へ連絡してください。
- ・ 日時、会場、内容等詳細については、開催通知等を確認してください。

区立私立保育共同研修（杉並区私立幼稚園連合会との共催研修）**ねらい**

- ・ 公立私立の枠を超えて幼児の成長を支え、よりよい教育環境を創造するための知識を習得し、幼児一人ひとりに応じた適切な指導をするために必要な資質・能力を育てる。

対象

- ・ 杉並区内の就学前教育施設の保育者

内容等

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	5月28日（水） 14:45～16:45	杉並区役所 東棟 6 階 第 4 会議室	「保育者のための防災教育・防災対策」 講師：一般社団法人 Forward 代表理事/救急救命士 国士舘大学防災・救急救助総合研究所嘱託研究員 月ヶ瀬 恭子 氏

留意点等

- ・ 本研修は、1 回の出席ごとに若手教員育成研修（1 年次）の課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）1 単位に位置付けることができます。
- ・ 詳細は、就学前教育支援センターより送付する開催通知等を確認してください。

幼児教育研修

ねらい

- 環境を通した自発的な活動としての遊びを中心とした総合的な指導の在り方についての知識を習得し、幼児教育の充実を図る推進者を養成する。

対象

- 杉並区内の就学前教育施設の保育者 ※杉並区立子供園は、3回のうち1回は1名以上の参加
- 若手教員育成研修（1年次）の受講者のうち希望する者

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	6月30日（月） 配信開始	所属校園 動画視聴	「幼児期のレジリエンスを育む体を使った遊び」 講師：東海大学体育学部生涯スポーツ学科 准教授 知念 嘉史 氏
2	7月28日（月） 配信開始	所属校園 動画視聴	「小学校以降の教育を見通した幼児教育の充実」 講師：上智大学総合人間科学部教育学科 教授 奈須 正裕 氏
3	8月26日（火） 配信開始	所属校園 動画視聴	「質の高い幼児教育の再考」 講師：共立女子大学家政学部児童学科 教授 田代 幸代 氏

留意点等

- 本研修は、1回の出席ごとに若手教員育成研修（1年次）の課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）1単位に位置付けることができます。
- 本研修は、オンデマンドで実施のため、事後課題の提出があります。
- 詳細は、就学前教育支援センターより送付する開催通知等を確認してください。

幼児期の特別支援教育研修

ねらい

- ・ 集団の中で生活することを通して取り組む幼児期の特別支援教育の在り方について、基礎的な知識を習得する。
- ・ 特別な配慮を必要とする幼児に対するふさわしい生活について理解を深め、調和のとれた組織的・発展的な指導かつ幼児の活動に沿った柔軟な指導を行うために必要な資質・能力を高める。

対象

- ・ 杉並区内の就学前教育施設の保育者
- ・ 若手教員育成研修（１年次）の受講者のうち希望する者

内容等

回	日時／会場	会場／実施形態	内容
1	6月9日（月） 配信開始	所属校園 動画視聴	「特別な支援を必要とする子どもの理解とその対応」 講師：筑波大学医学医療系 准教授 水野 智美 氏
2	11月17日（月） 配信開始（仮）	所属校園 動画視聴	「気になる行動の理解と支援」 講師：星槎大学大学院 教授 阿部 利彦 氏

留意点等

- ・ 本研修は、１回の出席ごとに若手教員育成研修（１年次）の課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）１単位に位置付けることができます。
- ・ 本研修は、オンデマンドで実施のため、事後課題の提出があります。
- ・ 詳細は、就学前教育支援センターより送付する開催通知等を確認してください。

すぎっこひろば研修

ねらい

- ・ 保育者自身の課題に応じた研修を通して園運営にかかる力を養い、保育者として必要な資質向上を図る。
- ・ 教材研究を通して、幼児と教材の関わりについて理解を深め、遊びが展開し充実していくような、豊かな教育環境を創造するために必要な資質・能力を高める。

対象

- ・ 杉並区内の就学前教育施設の保育者 各回 15 名程度

会場／実施形態

- ・ 就学前教育支援センター 地下資料センター及びホール／集合

内容等

回	日時／会場	内容
1	6月24日(火) 13:45～16:45	「幼児期の運動遊び」 講師：東京学芸大学教育実践創成講座幼児教育サブプログラム 教授 吉田 伊津美 氏
2	7月31日(木) 9:00～14:30	「子どもの遊びの理解と援助」 講師：國學院大學人間開発学部子ども支援学科 助教 中野 圭祐 氏
3	8月28日(木) 13:45～16:45	「幼児期の造形表現活動の意味を考える ―自分なりの表現を大切に する製作の体験―」 講師：立正大学社会福祉学部子ども教育福祉学科 准助教 山田 修平 氏
4	9月2日(火) 13:45～16:45	「保育者が作って演じる人形劇の魅力 ～パペット～」 講師：和洋女子大学非常勤講師 和気 瑞江 氏
5	9月4日(木) 13:45～16:45	「保育者が作って演じる人形劇の魅力 ～ペープサート～」 講師：和洋女子大学非常勤講師 和気 瑞江 氏
6	10月23日(木) 14:45～16:45	「たのしい秋いっぱい！」葉っぱや木の実を使った教材研究を通して 「小学校教育」とのつながりについて考えてみよう 講師：杉並区立就学前教育支援センター 就学前教育係

※第2回は若手教員育成保育力アップ研修を兼ねています。1年次教員は法定研修、2年次は受講が
必要な研修です。

留意点等

- ・ 募集枠が限られた少人数研修のため、幼稚園教諭の申込を優先させていただきます。
- ・ 詳細は、就学前教育支援センターより送付する開催通知等を確認してください。

学務課主催研修等

ねらい

- ・ 児童・生徒の健全な成長や安全な学校生活を送るための知識や技術を養う。

対象

- ・ 下表を参照してください

内容等

- ・ 食育リーダー研修

	実施時期	対象者	内容	備考
1	未定（2回）	食育リーダー	食育リーダーの役割、各学校での食育授業実践例の紹介、講師を招いての食育に関する講義等を行う。	悉皆 各校 1 名

- ・ 栄養士専門研修

回	実施時期	対象者	内容	備考
2	7 月（1 回）	栄養教諭 学校栄養職員	学校栄養職員としての資質の向上を目指し、専門的知識を得ることを目的とし、講師を招いての講義、実習等を行う。	悉皆

- ・ 安全衛生講習会

	実施時期	対象者	内容	備考
3	7 月（1 回）	栄養教諭 学校栄養職員 学校給食調理従事者	学校栄養職員及び給食調理従事者（区職員・委託業者従業員）に対し、給食調理を行う上での安全管理、衛生管理についての講習会を実施する。	悉皆

- ・ アレルギー（エピペン使用）講習会

	実施時期	対象者	内容	備考
4	4 月・5 月 （2 回）	新任・転任教員	エピペンの使用方法についての講義、実習及びアレルギーホットラインの説明を含めた講習会を行う。	希望者

留意点等

- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から学務課担当へ連絡してください。
- ・ 日時、会場、内容等詳細については、開催通知等を確認してください。

ヤングケアラー理解促進動画の活用について

ねらい

- ・ ヤングケアラーは特別な存在ではないこと、子どもや家庭からは相談することが難しいため支援につながりづらいことなど、教員のヤングケアラーについての理解を深める。

対象

- ・ 杉並区立学校管理職・教員（希望制）

内容等

- ・ ヤングケアラー当事者が家族のケアを行っていた当時の悩みや思い、体験談などを踏まえながら、ヤングケアラー自身がどのような支援を必要としているのかを考えていく。

留意点等

- ・ 研修の詳細については別途お知らせします。
動画の視聴可能期間は、夏季休業日の期間を予定しています。
- ・ 事前の申し込み等は、必要ありません。区立学校の管理職、教員のどなたでも視聴することができます。ただし、区教育機関限定の動画ですので、動画視聴用の URL 及び二次元コードが外部に伝わることをのらないようご注意ください。
- ・ 研修動画については、ヤングケアラー協会に業務委託をしています。

教務主任会

ねらい

- 学校のミドルリーダーとして、教育計画の立案その他の教務に関する事項について、各校の情報を共有し、連絡調整及び指導、助言に生かす。

対象

- 杉並区立学校の教務主任（各校1名・悉皆）
※主任の参加ができない場合は、代理の出席をお願いします。

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	4月22日（火） 14:00～15:55	高円寺学園 集合	講話「教務主任に求めること」 講師：済美教育センター 統括指導主事 杉並区の教育行政について ＊小中連携校顔合わせ 分区連絡会
2	10月28日（火） 14:00～15:55	済美教育センター 集合	講話 「教育課程の編成・実施・管理及び評価における教務主任の役割」 （仮） 講師：東京学芸大学 教授 福本 みちよ 氏 ＊分区連絡会

※第1回の会場については、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

留意点等

- 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

生活指導主任会

ねらい

- ・ 各校における組織的な生活指導体制の構築と様々な問題の未然防止や早期対応について理解する。
- ・ 生活指導に関する事項について、関係機関や各校の情報を共有し、学校の中核として、各学校における生活指導に生かす。

対象

- ・ 杉並区立学校の生活指導主任（各校1名・悉皆）
※主任の参加ができない場合は、代理の出席をお願いします。

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	5月13日（火） 14:00～15:55	阿佐ヶ谷中学校 集合	【全体会】 ・ 関係機関の紹介 ・ いじめ・学校事故の初期対応について ・ 教育相談の概要 【校種別分科会】 ・ 年間の役割分担について ・ 情報交換（各校の生活指導上の課題）
2	7月1日（火） 14:00～15:55	警察署の所轄ごとに学校にて実施 前半：オンライン 後半：集合	【全体会】（オンライン） 講義①「杉並区いじめ防止対策推進条例について」 講師：教育委員会事務局職員 講義②「杉並区いじめ対応マニュアルに基づいたいじめ対応について」 講師：教育人事・指導課 指導主事 【各警察署管内別分科会】（集合） ・ 各警察署からの情報提供 ・ 情報交換（各校の生活指導上の課題）
3	9月9日（火） 14:00～15:55	済美教育センター 集合	【全体会】 講義「学校問題における法的側面をおさえた対応について」 講師：第一東京弁護士会 弁護士 ・ 各警察署からの情報提供 【校種別分科会】 ・ 情報交換（各校の生活指導上の課題）
4	11月11日（火） 14:00～15:55	警察署の所轄ごとに学校にて実施 前半：オンライン 後半：集合	【全体会】（オンライン） 講義「インターネットを介したいじめの防止」 講師：東京都教育庁総務部デジタル推進課 指導主事 【各警察署管内別分科会】（集合） ・ 各警察署からの情報提供 ・ 情報交換（各校の生活指導上の課題）
5	2月3日（火） 14:00～15:55	済美教育センター 集合	【全体会】 講義「学校いじめ対策委員会の適切な運営に向けて」 講師：東京都教育相談センター 学校問題解決支援員 ・ 各警察署からの情報提供 【校種別分科会】 ・ 情報交換（各校の生活指導上の課題）

留意点等

- ・ 各校の生活指導上の課題について情報交換を行います。共有する内容については、事前に管理職と打ち合わせの上でご参加をお願いいたします。
- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- ・ 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

進路指導主任会

ねらい

- ・ 進路指導に関する学校の全体計画の立案、進路情報、その他の進路指導に関する事項について、収集、整理し、自校における連絡調整及び指導、助言に生かす。

対象

- ・ 杉並区立中学校の進路指導主任（各校1名・悉皆）
※主任の参加ができない場合は、代理の出席をお願いします。

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	6月10日（火） 14:00～15:55	阿佐ヶ谷中学校 集合	・ 講話「進路指導主任に求めること」 講師：進路指導主任会担当校長 ・ 講話「進学指導の現状と今後の動向について」 講師：（株）エデュケーターサポートサービス講師 ・ 情報交換 通信制高校等の情報提供・交流 ＊事務連絡（職場体験について）
2	10月3日（金） 14:30～15:55	所属校 オンライン	・ 講話「多様な進路選択の可能性」 講師：都立高等学校校長 ・ 講話「進学指導の最新の動向について」 講師：（株）エデュケーターサポートサービス講師 ＊情報交換（各校の取組について）
3	11月18日（木） 14:30～15:55	済美教育センター 集合	・ 連絡会「成績一覧表本調査に向けて」 講師：進路対策委員長 ＊情報交換（各校の取組について）

留意点等

- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- ・ 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

研究主任会

ねらい

- 研究主任の役割を把握・共有し、校内研究を組織的、継続的、連携を通して推進するとともに、各校の取り組みの質の向上を目的とする。

対象

- 杉並区立学校の研究主任、校内研究を担当する教員（各校1名・悉皆）
※主任の参加ができない場合は、代理の出席をお願いします。

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	4月24日（木） 14:00～15:55	所属校 オンライン	講義「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて」 講師：国土舘大学文学部教育学科 教授 細越 淳二 氏 情報交換（研究を進める上での課題の共有）
2	2月10日（金） 14:00～15:55	済美教育センター 集合 （オンライン対応）	講義「次年度の校内研究に向けて」 講師：国土舘大学文学部教育学科 教授 細越 淳二 氏 情報交換（研究を進める上での課題の共有）

留意点等

- 本主任会は、校内において研究を中心に担う教員が、各校1名以上必ず受講してください。
- 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- 持ち物等については、開催通知を確認してください。
- 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

ICT活用リーダー連絡会

ねらい

- 学校のICT活用推進の中核として、授業での活用及び校務での活用等の事項について、各校の情報を共有し、自校での推進及び指導、助言に活かす。

対象

- ICT活用リーダー（各校1名・悉皆）

内容等

- 全体会

回	実施日時	会場／実施形態	内容	対象
1	4月18日（金） 14:00～15:55	未定※ 集合 （オンライン対応）	講義「ICT活用リーダーとしての自校での役割（仮）」 講師：放送大学 客員教授 佐藤 幸江 氏（仮） 分区会：情報共有や授業者決め	各校 1名 悉皆
2	9月5日（金） 14:00～15:55	所属校 オンライン （オンライン対応）	講義「様々な場面での児童生徒一人1台専用タブレット端末をはじめとしたICTの効果的な利活用について（仮）」 講師：放送大学 客員教授 佐藤 幸江 氏（仮） 分区会：情報共有や授業準備	
3	2月13日（金） 14:00～15:55		講義「児童生徒一人ひとりの情報活用能力の育成（仮）」 講師：放送大学 客員教授 佐藤 幸江 氏（仮） 分区会：情報共有や振り返り	

※第1回の会場については、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

- 授業公開

回	実施日時	会場／実施形態	内容	対象
	各分区の 任意の日程※ （時間未定）	分区ごとに決定※	- 各分区の代表者1名が授業公開を行い、該当分区の活用リーダーや希望する教職員が参観をして協議会を実施 - 授業者や日程等については、第1回の分区会で分区ごとに最終決定	該当 分区

※授業公開の詳細については、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

留意点等

- 本連絡会は、各校1名必ず出席してください。
- 分区による公開授業の日時等については、分区の打合せにて最終決定します。

WEBQU活用連絡会

ねらい

- WEBQUの活用から、児童・生徒を多面的に知り、WEBQUを学級経営に生かす活用方法等について、各校の情報を共有し、自校での推進及び指導、助言に活かす。

対象

- WEBQUを導入している学校の管理職1名及び担当者1名
- 今後導入を検討している学校の管理職及び担当者

内容等

- 全体会

回	実施日時	会場／実施形態	内容	対象
1	4月21日（月） 14:00～15:55	高井戸中学校 集合 （オンライン対応）	講義「WEBQUを活用した学級経営 （第1回検査実施前）」 講師：高井戸東小学校 主幹教諭（養護）竹川 優子 氏	管理職 1名 及び 担当者 1名
2	7月4日（金） 14:00～15:55	高井戸中学校 集合 （オンライン対応）	講義「WEBQUを活用した学級経営 （第1回検査実施後）」 講師：横浜国立大学院 准教授 藤原 寿幸 氏	

※会場については、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

留意点等

- WEBQU導入校は、管理職1名及び担当教員1名が必ず出席してください。
- 研修動画として保存し、区内で視聴できるようにする予定です。

特別支援教育コーディネーター連絡会

ねらい

- ・ 特別支援教育コーディネーターの役割や、関係機関との効果的な連携方法等について必要となる知識を習得することで、各学校・園における特別支援教育の充実を図る。
- ・ インクルーシブ教育システムの構築に向けた校内支援体制の中心的役割を担う推進者を養成する。

対象

- ・ 杉並区立学校・子供の特別支援教育コーディネーター（各校・園1名）

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	5月2日（金） 14:00～15:55	高円寺学園 集合	・ 杉並区の特別支援教育 ・ 関係機関の紹介 ・ 連携校・園顔合わせ
2	6月24日（火） 14:00～15:55	所属校・園 オンライン	希望制 講話・協議 「(仮)多様な教育的ニーズに応じた進路指導」 講師：都立高等学校管理職、コーディネーター等
3	9月26日（金） 14:00～15:55	済美養護学校 集合	・ 事例検討
4	2月6日（金） 14:00～15:55	所属校・園 オンライン	・ 校（園）内支援体制の充実に向けて

留意点等

- ・ 第2回のみ希望制、その他の会は悉皆です。
各回の内容を確認し、各校・園から1名のコーディネーターの出席をお願いいたします。
- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- ・ 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

幼児教育公開

ねらい

- ・ 幼児期から児童期への発達の流れについて理解を深め、小学校における架け橋期のカリキュラムの編成についての知識を習得する。
- ・ 幼児教育と小学校教育の充実と円滑な接続を図る幼保小連携の推進者を養成する。

対象

- ・ 杉並区立小学校教員
- ・ 若手教員育成研修（1年次）の受講者のうち希望する者

内容等

- ・ 子供園幼児教育公開

回	日時	会場／実施形態	内容
1	11月19日（水） 13:00～15:55	堀ノ内子供園 集合	「幼児教育の理解促進」 ・ 保育参観 ・ 幼児教育の説明 ・ 協議
2	11月21日（金） 13:00～15:55	高井戸西子供園 集合	
3	1月16日（金） 13:00～15:55	西荻北子供園 集合	

- ・ 保育園幼児教育公開

回	日時	会場／実施形態	内容
1	7月23日（水） 9:15～11:15	荻窪東保育園 集合	「幼保小連携プログラム（保育参観・合同研修）の取組促進」 ・ 保育参観 ・ 幼児教育の説明 ・ 協議
2	7月24日（木） 9:30～11:30	善福寺保育園 集合	

※会場については、後日発出される開催通知にて改めて御確認ください。

留意点等

- ・ 子供園幼児教育公開は、1回の出席ごとに若手教員育成研修（1年次）の課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）1単位に位置付けることができます。
- ・ 保育園幼児教育公開は、研修の単位には位置付けられていません。
- ・ 幼児教育公開実施園の連携校は、可能な限り参加をお願いします。
- ・ 詳細は、就学前教育支援センターより送付する開催通知等を確認してください。

幼保小連携担当者連絡協議会

ねらい

- 子どもの発達や学びの連続性を踏まえた幼保小連携と接続の在り方についての知識を習得し、幼児教育と小学校教育の充実と円滑な接続を図る推進者を養成する。

対象

第1、4回

- 杉並区立小学校教員、同区内の就学前教育施設の幼保小連携担当者

第2、3回

- 杉並区立小学校・子供園（各校・園1名悉皆 幼保小連携担当者と異なる者でもよい）
- 杉並区内就学前教育施設の保育者
- 若手教員育成研修（1年次）の受講者のうち希望する者

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容	分区
1	5月15日（木） 14:00～15:55	杉並区役所 中棟6階 第4会議室 集合	連絡協議会 「幼保小架け橋期カリキュラムの理解促進」 ・子どもの発達や学びをつなぐ 幼保小連携担当者の役割 ・幼保小連携計画の共有と意見交換	A・B・C
	5月20日（火） 14:00～15:55			D・E・F
2	6月20日（金） 14:00～15:55	所属校・園 オンライン	研修 「幼保小の連携の課題と推進に向けた在り方を考える」 講師：武蔵野大学教育学部幼児教育学科 教授 箕輪 潤子 氏	
3	10月17日（金） 14:00～15:55	所属校・園 オンライン	研修 「未来を生きる子どもの学びの充実のために」 ～幼児教育から小学校教育へ「やってみたい」思いをつなぐ～ 講師：國學院大學人間開発学部 子ども支援学科 教授 吉永 安里 氏	
4	1月27日（火） 14:00～15:55	杉並区役所 中棟6階 第4会議室 集合	連絡協議会 「幼保小架け橋期カリキュラムの理解促進」 ・子どもの発達や学びをつなぐ 幼保小連携の在り方 ・幼保小連携計画の振り返りと意見交換	A・B・C
	1月29日（木） 14:00～15:55			D・E・F

留意点等

- 幼保小連携教育研修は、1回の出席ごとに若手教員育成研修（1年次）の課題別研修（⑧その他 教育委員会が認める研修）1単位に位置付けることができます。
- 第2、3回の研修は、オンライン実施のため、事後課題の提出があります。
- 詳細は、就学前教育支援センターより送付する開催通知等を確認してください。

学校図書館担当者連絡会

ねらい

- 各学校の司書教諭または学校図書館担当教員の情報共有を図ると同時に、校内での学校図書館・情報活用の指導に関する活動を推進するための知識及び情報リテラシーに関する知識を習得し、司書教諭または学校図書館担当教員の役割及び業務に関わる資質・能力を高める。
- 司書教諭、または学校図書館担当教員と学校司書の連携を推進する。

対象

- 杉並区立小学校・中学校で司書教諭発令を受けた教員。または、学校図書館担当教員。
各校1名以上。（当連絡会の担当者には、学校司書は含みません。）

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	6月13日（金） 配信開始	所属校 動画視聴	● 研修 - 講義：「(仮) チームでつくる探究的な学びー学校図書館を活用してー」 - 講師：国土館大学教授 桑田 てるみ 氏 ● 事務連絡 - 学校図書館活用報告書の作成依頼説明等
2	2月17日（火） 14:00～15:55	済美教育センター 集合	小学校対象 ● 発表 「令和7年度学校図書館活用実践校」実践報告 ● 講義：「(仮) 司書教諭・学校図書館担当教諭の活動」 - 講師：放送大学 教授 堀川 照代 氏・全国学校図書館協議会スーパーバイザー 福田 孝子 氏
	2月26日（木） 14:00～15:55		中学校対象 ● 発表 「令和7年度学校図書館活用実践校」実践報告 ● 講義：「(仮) 司書教諭・学校図書館担当教諭の活動」 - 講師：放送大学 教授 堀川 照代 氏・全国学校図書館協議会スーパーバイザー 福田 孝子 氏

留意点等

- 本連絡会・研修は、悉皆です。必ず各校1名以上の出席をお願いします。
- 学校図書館担当教員が、やむを得ない事情により参加が困難な場合は、必ず代理者が出席してください。
- 動画視聴の公開開始日時、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

教育相談コーディネーター連絡会

ねらい

- 多様化する教育相談のニーズに応えるため、組織的な教育相談体制の構築と様々な課題の未然防止や予防的対応について理解する。
- 教育相談コーディネーターを中心に組織的・計画的な教育相談体制を各学校が構築するための情報共有を図る。

対象

- 杉並区立学校の教育相談コーディネーター（各校1名・悉皆）
※教育相談コーディネーターの参加ができない場合は、代理の出席をお願いします。
- 不登校対応巡回教員

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	5月9日（金） 14:00～15:55	高円寺学園 集合	研修「校内委員会でのファシリテーションと事例検討」 （SSW、不登校支援チーム等の紹介含む） 講師：就学前支援センター 松浦 隆太郎 氏 事例提供：高井戸東小学校 竹川 優子 氏
2	7月11日（金） 14:00～15:55	高円寺学園 集合	研修「現代の不登校とその支援」 講師：一般社団法人 不登校支援センター 担当者
3	12月2日（火） 14:00～15:55	済美教育センター 集合	報告会「不登校支援の充実に向けた取組」 情報交換（各校の取組状況）

留意点等

- 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- 持ち物等については、開催通知を確認してください。
- 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。

人権教育担当者連絡会

ねらい

- ・ 人権尊重の理念や組織的・計画的な推進について知識を習得する。
- ・ 習得した知識を校内教職員に伝達し、理念に基づく組織的・計画的な人権教育の推進を各学校・子供園に普及させる推進者を養成する。

対象

- ・ 杉並区立学校・子供園において、人権教育の推進を主に担当する教員1名以上（各校1名・悉皆）
※主任の参加ができない場合は、代理の出席をお願いします。

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	6月17日（火） 13:30～15:55	所属校 オンライン	講義「人権課題“子ども”」 杉並区子どもの権利に関する条例について 講師：東京経済大学 教授 野村 武司 氏 講義「人権教育全体計画・年間指導計画について」 講師：済美教育センター 指導主事
2	10月21日（火） 14:00～15:55	済美教育センター 集合	講義「人権課題“障害者”」 東京2025デフリンピックについて 講師：亀澤 史憲 氏（デフ卓球選手）
3	2月5日（木） 14:00～15:55	杉並区立 泉南中学校	東京都教育委員会人権尊重教育推進校 研究発表会参加

留意点等

- ・ 各校・各園1名以上の出席をお願いします。
- ・ 人権教育推進担当教員が、やむを得ない事情により参加が困難な場合は、必ず代理者が出席してください。
- ・ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に校長・副校長から担当へ連絡してください。
- ・ 持ち物や事前課題については、開催通知を確認してください。
- ・ 日時、会場、内容、講師等は変更となる場合があります。開催通知等を確認してください。
- ・ 本研修は、人権教育推進委員会と合同開催です。

スクールマネジメントセミナー

ねらい

- ・ 教育の在り方や学校の役割について、グローバルな視点から見つめ直すとともに、自らの実践力や折衝力、調整力等の資質・能力の向上を図り、教職の専門家から教育の専門家への飛躍を図る。
- ・ 学校運営や学校経営の在り方について知識・理解を深める。

対象

- ・ 原則として、主幹教諭・指導教諭・主任教諭 25名程度

内容等

回	日時	会場／実施形態	内容
1	5月12日(月) 14:30～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	●【開講式】 講話 杉並区教育委員会教育長 渋谷 正宏 ●分科会協議 講師：分科会担当校長
2	6月13日(金) 14:30～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	●【講話】 「分科会研究の進め方について」 講師：教育人事・指導課 松尾 了 ●分科会協議 講師：分科会担当校長
3	7月10日(木) 14:30～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	●分科会協議 講師：分科会担当校長
4	8月7日(木) 13:30～16:45	分科会担当校長校	●分科会協議 講師：分科会担当校長
5	9月11日(木) 14:30～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	●分科会協議 講師：分科会担当校長
6	10月17日(金) 14:30～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	【中間発表会】 研究中間発表 講師：教育人事・指導課 松尾 了 ●分科会協議 講師：分科会担当校長
7	11月7日(金) 14:00～16:45	会場未定	●施設訪問 未定
8	12月5日(金) 14:30～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	●分科会協議 講師：分科会担当校長
9	1月15日(木) 14:30～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	●分科会協議 発表会準備 講師：分科会担当校長
10	2月6日(金) 14:00～16:45	杉並区立 阿佐ヶ谷中学校	●研究発表会・分科会 講師：教育長 渋谷正宏 教育人事・指導課長 松尾 了・分科会担当校長

留意点等

- ☆ 研究テーマは、杉並区の施策や校長の学校経営方針等を踏まえ、受講者が指定された項目のうちから選択し、その受講者の希望を考慮し、事務局で分科会を編成します。
- ☆ 分科会ごとに基礎研究を行い、具体的な実践事例について研究を進め、中間発表、研究発表会においてプレゼンテーションを行います。
- ☆ 研修会終了後、受講者全員を対象として教育人事・指導課長によるヒアリングを実施します。
- ☆ 欠席、遅刻・早退の場合は、事前に管理職を通して研修担当者へ連絡をしてください。
- ☆ 会場、講師等は変更となる場合があります。その都度、開催通知を確認してください。

訪問型要請研修

ねらい

- ・ 校長の要請に応じ、教職に必要な素養等、学習指導等、生活指導等、ICT や情報・教育データの活用等に関わる資質・能力等の育成を図る。

対象

- ・ 杉並区立学校の全教員

内容等

- ・ 校長の要請に応じ、全教職員対象、少人数グループや個人を対象として、学校の実情に応じた研修を実施する。

①教職に必要な素養

- ☐ 服務 ☐ 保護者対応 ☐ 危機管理 ☐ 体罰防止 ☐ 人権 ☐ メンタルヘルス
- ☐ 地域人材の活用 等

②学習指導

- ☐ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教科指導 ☐ 理科実験
- ☐ 学校図書館の活用 ☐ カリキュラム・マネジメント ☐ 評価・評定 等

③生徒指導

- ☐ 児童・生徒理解 ☐ 学年・学級経営 ☐ いじめ対応 ☐ 教育相談 ☐ 不登校 ☐ 校則
- ☐ キャリア教育・進路指導 ☐ インクルーシブ教育 等

④ICT や情報・教育データの利活用

- ☐ ICT 活用中核教員育成 ☐ ICT 授業活用支援 ☐ デジタル教科書の活用
- ☐ 情報活用能力（情報モラル） 等

申込方法

- ・ **校長より学校担当指導主事へ**、オーダーシートを電子メールにて提出する。
※オーダーシートは以下のフォルダに格納されています。

Zドライブ 01-済美教育センター > 02-2 研修 > ★訪問型要請研修

留意点等

- ・ 派遣希望日の**1 か月前までに**申込をしてください。
- ・ 内容についての詳細については、派遣者と学校（教職員）で打合せをして決定します。

※特別支援教育に係る課題については、「教育支援チーム訪問要請書」を作成の上、**特別支援教育課指導主事**に御提出ください。※要請書は以下のフォルダに格納されています。

Zドライブ 00-【学校使用】様式集 > 10 特別支援教育 > 05 教育支援チーム

訪問型要請研修のイメージ図（概要）		令和7年4月 済美教育センター 研修担当
研修の概要 ○教職に必要な素養、学習指導、生徒指導、特別な配慮や支援を要する子どもへの対応、ICTや情報・教育データの利活用に関する資質・能力等の育成を図る。 ○校長の要請に応じ、全教職員対象、少人数、個人を対象とした研修とし、学校の実情に応じた内容にカスタマイズできる。 ○派遣する講師は、済美教育センターの指導主事や授業力向上を担当する専門員等とする。		
ステップ1	＜校長からの訪問要請＞ ①派遣希望日の1ヶ月前までに、校長から学校担当指導主事へ講師の派遣を依頼し、オーダーシートを提出する。 ②訪問依頼日の概ね1か月前を目途に、学校担当指導主事と日程及び内容の調整を行う。 ③学校の希望も踏まえ、済美教育センターで派遣する職員を決定する。	
ステップ2	① 管理職との打ち合わせ（学校の実情や課題等） ② 受講生等との打ち合わせ（指導内容等の確認） ③ 研修の実施 訪問型要請研修（例）（状況に合わせてオーダーメイドの研修内容とする。） 学習者主体の授業の展開 学習者主体の授業を実践したいが、スムーズにいかない。授業をどう改善すればよいのか。実際の授業を通して学びたい。 ICTの活用による授業改善 児童・生徒一人ひとりにタブレット端末が配布されたが活用が進んでいない。授業での有効な使い方について実践を通して学びたい。 学校図書館の有効活用 学校図書館における学習センターや情報センターとしての役割を更に充実していくために、他校の実践の紹介や具体的なアドバイスがほしい。 インクルーシブ教育の充実 校内で、配慮や支援を必要とする子どもが増えてきた。校内研修を通して、教職員のインクルーシブ教育における理解や意識の向上を図りたい。 ④ 受講生との面談（成果と課題の確認） ⑤ 管理職との面談（受講生の育成状況の確認）	
留意点	①「校内研究」も対象とする。 ②年間を通して、同じ派遣者から指導を受けたい場合や複数回の派遣を希望をする場合には、年間計画を派遣者と打ち合わせる。 ③学校でのOJTによる人材育成を補完するための派遣である。 ④3年次までの若手教員のグループや個人を対象とする場合には、指導教授と連携を図る。	

【別紙1】

派遣日の1ヶ月前までに、
校長から学校担当指導主事へオーダーシートを
提出してください。

令和〇年〇月〇日

杉並区立済美教育センター所長 宛

杉 並 区 立 〇 〇 学 校
校 長 〇 〇 〇 〇

学校の要請に応じた研修（訪問型要請研修） オーダーシート

1 要請内容 ※年度当初希望する内容に☑してください。（複数選択可）

① 教職に必要な素養	☐ 服務（全） ☐ 保護者対応（全） ☐ 危機管理（全） ☐ 体罰防止（全） ☐ 人権（全） ☐ メンタルヘルス（全） ☐ 地域人材の活用（全）
② 学習指導	☐ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教科指導（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ 各教科等 ☐ 特別支援学校の各教科等 ☐ 学校図書館の活用（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ 評価・評定（ ☐ 個・ ☐ 全）
③ 生徒指導	☐ 児童・生徒理解（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ 学年・学級経営（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ 教育相談（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ キャリア教育・進路指導（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ 不登校支援（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ いじめ対応（ ☐ 個・ ☐ 全）
④ ICT や情報・教育データの 利活用	☐ ICT活用中核教員育成（ ☐ 個） ☐ ICT授業活用支援（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ 情報モラル等指導支援（ ☐ 個・ ☐ 全） ☐ デジタル教科書の活用（ ☐ 個・ ☐ 全）

※研修対象は、個別・少人数グループを希望の場合は（個）、校内研修等の学校全体は（全）を選択してください。

2 上記内容に関する補足情報（校内研究のテーマ、学年、教科、単元名等）

--

3 希望日時（2回以上希望する場合は、行を付け加える）令和 年 月 日（ ）

4 対象人数 人

5 備考

--

=====

【済美教育センター記載部分】

1 研修決定日時 令和 年 月 日（ ）

2 派遣予定者等

--

令和 年 月 日

特別支援教育課長 宛

杉並区立〇〇学校校長

教育支援チーム訪問要請書

1 要請内容

希望する内容に☑してください。(複数選択可)

- ☐ 知的障害である児童・生徒への指導方法に係る助言
- ☐ 支援方針の検討を行う児童・生徒のアセスメント
- ☐ 校内委員会への助言(参加含む)
- ☐ 特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の保護者対応に係る助言
- ☐ 校内研修支援
- ☐ 特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の進路選択等に関する助言
- ☐ 肢体不自由や視覚的、聴覚的な困難さ等がある児童・生徒に係る把握、支援
- ☐ 副籍交流支援
- ☐ 医療的ケア児への支援に係る助言
- ☐ その他 ()

2 児童・生徒に関する要請の場合

対象学年 () 年

3 その他、相談したい事柄

----- 特別支援教育課使用欄 -----
收受日 令和 年 月 日 No.

1 訪問予定者

2 訪問日時

令和 年 月 日 () 時

3 学校対応者

☐ 管理職 ☐ 特別支援教育コーディネーター ☐ 学級担任 ☐ その他
()

4 備考

【要請方法】本様式を、特別支援教育課指導主事宛にスターオフィスのメールにて送付してください。

講義等動画の活用

ねらい

- ・ 自己の課題や関心等に応じた研修動画を視聴することで、日常の教育活動に必要とされる資質・能力を高める。

対象

- ・ 杉並区立子供園・小学校・中学校・特別支援学校の全教職員

内容等

- ・ 動画の視聴
 - ①教職に必要な素養
 - 服務 □ 危機管理 □ 体罰防止 □ 人権 □ 地域人材の活用
 - 区内の教育行政について 等
 - ②学習指導
 - 教科指導 □ 理科実験 □ カリキュラム・マネジメント □ 学校図書館の活用
 - 評価・評定 等
 - ③生徒指導
 - 児童・生徒理解 □ いじめ対応 □ 教育相談 □ 不登校 □ ヤングケアラー
 - キャリア教育・進路指導 □ インクルーシブ教育 □ 生徒指導提要について 等
 - ④特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応
 - 特別支援教育の理解 □ 個に応じた指導や個別の配慮、教室環境の工夫
 - 個別指導計画の作成・個別の教育課程の編成 □ 副籍交流・交流及び共同学習
 - 心理検査等の支援への効果的な活用 □ 校内支援体制の構築 □ 就学の流れ 等
 - ⑤ICT や情報・教育データの利活用
 - 授業における ICT 活用 □ デジタル教科書の活用 □ 情報モラル教育 等

視聴方法

- ・ Microsoft Teams よりアクセス

アクセス用二次元コード ⇒



留意点等

- ・ 上記の内容を中心に、順次アップしていく予定です。新しい動画をアップした際は、Microsoft Teams や C4th の掲示板にてお知らせします。
- ・ 現在アップしている動画については、右下の二次元コードを読み込み、確認してください。
- ・ 視聴には、Microsoft Teams の ID とパスワードが必要になります。
- ・ 動画の録音、録画・撮影、コピー等は御遠慮ください。



